

蔵前工業会埼玉県支部 2015年度第3回幹事会議事録

日時： 2015年12月5日（土） 17:30～19:10

場所： シーノ大宮センタービル7階 生涯学習総合センター 講座室3

参加者： 11名（平原・舟田・石井・小田・大石・武笠・利根川・沼野・落合・佐藤・矢嶋）

欠席者： 4名（山口・菊池・河面・関谷）

司会： 舟田 書記：落合 敬称略

1. 2016年新年会（小田・利根川）

別紙1：スケジュール（案）、プログラム（案）、案内状（案）

- 1) 依頼先、副学長、留学生、その指導教官の承諾を得た、ことの報告があった。
- 2) 歌唱に関して、MD所持確認済、吉田氏への依頼コンタクトは、沼野幹事、平原支部長が行う。
- 3) 新年会担当者集合時間は10:30、集合場所は2階サファイヤの間。
- 4) 役割分担を確認した。
- 5) 蔵前カード割引を実施することを確認。
- 6) 司会は、はじめは石井幹事、途中で大石幹事に交代。
- 7) クラリカの活動紹介は、会場での装置の製作はしないで、完成した装置を4テーブルに置き体験する方式で合意。
- 8) 蔵前ジャーナルに載せる写真は、会場の風景とし、石井幹事が撮影担当。
- 9) 案内の連絡方法は、各地区の幹事に任せる。葉書の利用は、費用対効果が小さいので。
55歳など、区切りの年齢のリストを幹事に提供する。（舟田幹事）

2. 秋の見学会（武笠）

- 1) 日時：2015年12月25日（金） 9:00 大宮ソニックビル西側道路集合出発（イーグルバス使用）
- 2) 見学場所：①JAXA 宇宙観測センター ②日立製作所中央研究所鳩山サイト
- 3) 費用：2,500円/人（バス代、昼食代を含む）
- 4) 参加申し込み：12月15日（火）まで、卒業年、氏名を記載してメール返信
- 5) 現在の参加希望者は20人、如水会への連絡は行わない。ただし、蔵前会員への働きかけは継続。
（人数が増えても対応する。）

3. 講演会報告と改善点（石井）

- 1) 日時：10月17日（土）13:30～16:30
場所：ソニックシティビル8階803会議室
講師：秋鹿（あいか）研一氏（1964 化工） 放送大客員教授、東工大名誉教授
演題：水素社会とは何か：その課題と展望
参考意見：懇親会への参加者が少なかった。もう少し増えたほうが良い。
- 2) 今後の講演会計画（石井・平原） マイナンバー対応（舟田）
日時：2016年2月20日（土）午後
会場：大宮ソニックシティビル7階706会議室
講師：桑子敏雄氏（東工大大学院社会理工学研究科教授）

演題：未定（1月上旬までに「演題と要約」の作成を秘書に依頼済み）

注：講演会担当の関谷幹事は、クラリカの活動のため、当日は欠席の予定。

4. 「蔵前ジャーナル」創立 110 周年記念特集号掲載記事投稿依頼（平原）

別紙 2

記事締め切り：12/28 平原支部長担当

5. 報告事項

(1) 9月26日青森支部総会出席報告（落合）

9/25の懇親会から参加、

蔵前本部から、大野様に参加（蔵前工業会理事、編集部会長、科学技術部会担当）

9/26午前中に総会、会員名簿では20人程度、原燃の方が主体で、大学教授と県勤務の方一人10分で埼玉県支部の活動を紹介（資料は平原支部長からいただいたもの）

午後は日本原燃の廃棄物再処理施設を見学。

<http://www.jnfl.co.jp/business-cycle/>

(2) 予算消費状況報告（舟田）

蔵前本部への9月末時点の報告で、残高1,530,307円

新年会の支出前につき、予算1,536,575円に対し、いままでの支出707,380円

(3) 如水会合同例会出席報告（舟田）

11/7に如水会4支部合同例会に、埼玉県支部から3人（矢嶋、武笠、舟田）が参加。

参加費補助は、3人で12,000円。

ツアーは渋沢栄一のゆかりの地見学、市長から、花園地区開発の説明があった。

如水会から40人+本部から1人、北支部主催につき、北支部は若い人12人が参加、他は高齢参考になる点；参加者は、時間ごとに席替え。（多くの人と話せるように。）

(4) 支部長会報告（平原）

別紙 3

1) 三島学長が続投（2年延長）、大学改革推進、教育改革（学部と大学院を統合した学院）

2) マイナンバー制度（年間5蔓延を超えた時点で講師のマイナンバーを連絡）の影響は、支部にはない。

3) 「くらりか」への寄付：埼玉県支部がきっかけで、他支部からも寄付がはじまった。

4) 丸山副学長から、留学生の推薦には女子のみの指定は外してほしい、との要請があった。

参考：

東京支部：科別OB会を通じて参加を呼びかけ、本部と合同で新年会に400人を集める予定。

岡山支部：新年会は、お年寄りと若い人の2分割で行った。

(5) 2016年総会開催日時決定報告（小田）

日時：2016年5月14日（土）午後

会場：大宮ソニックシティビル8階803会議室

講師：未定、富士原元支部長」に依頼する。演題は未定。

演題：未定

(6) 5地区の活動報告（各地区幹事 報告のある地区）

1) 県央地区 (大石)

12月21日(月)(18:30~): 地区懇談会・懇親会

(懇談会) 浦和コミュニティセンター

- ・埼玉支部の活動状況
- ・野平博之元支部長叙勲のお祝い
- ・その他

(懇親会) 浦和駅近くの居酒屋

2) 県東地区 (沼野)

- ・蔵前ジャーナル 12月号(「ちょっと気になる MUSEUM」)に大宮盆栽美術館の紹介記事掲載
(記事: 原田前東地区幹事)

・10月9日(金) 岩槻地区のガイド付き散策(岩槻城址公園等)

・11月1日(日) 富士原講師(前支部長)を囲み夕方の懇話会を開催

3) 県西地区 (落合)

日時: 11月1日(日) 埼玉支部西地区を散策

講師: 堀井達夫氏(砂川流域ネットワーク、日本自然保護協会自然観察指導員)

コース: 小手指駅南口(9:30)→早稲田大学バス停(終点)→砂川源流部→緑の森博物館(昼食)
→西久保たんぼ→JA 宮寺支所前バス停→小手指駅南口(15:00)

参加人数: 9人、案内人: 堀井氏を含め2人

懇親会: やるき茶屋小手指店

4) 県南地区 (佐藤)

5) 県北地区 (矢嶋)

- ・12月18日(水): 講演会を開催予定、場所は埼玉工業大学
すでにメールで案内済。

(7) 同好会活動報告 : 時間切れで省略

1) ゴルフ(石井)

2) 俳句(菊地:欠席)

3) 囲碁(小田)

11月22日(日) 武蔵浦和コミュニティセンターにて総会・大会を開催(参加者: 16名)。

野平博之囲碁同好会会長へ瑞宝中綬章叙勲の記念品贈呈。

6. 次回幹事会(小田)

日時: 2月14日(日)、18:00~21:00

会場: シーノ大宮・生涯学習総合センター講座室3

議題: 新年会報告、本年度決算、次年度予算・事業計画等

以上

以下は配布された資料

<別紙1>

別紙1-1：2016年新年会スケジュール（案）

<スケジュール：2015.9～2016.2>

- 9月26日 第2回幹事会にて新年会計画概要確認
- 10月5日 東工大秘書室へ新年会出席依頼（学長又は副学長、海外留学生）
14日 東工大秘書室から植松副学長出席連絡
- 11月23日 蔵前・本房理事・事務局長及び如水会埼玉県4支部長へ新年会案内状をメール送信
- 12月2日 東工大秘書室（丸山理事・副学長）から海外留学生2名（インドネシア、ベトナム）の紹介
3日 海外留学生の指導教官から新年会への海外留学生出席承諾
5日 第3回幹事会にてスケジュール（案）、プログラム（案）、案内状（案）等を確認
～15日 東工大秘書室・蔵前本部・埼玉県如水会へ新年会プログラムをメール送信（小田）
支部会員へ新年会案内状（メール、往復葉書）を送信（出欠回答期日：1/15）（地区担当幹事）
～20日 新年会でのシュワルベンOBによる歌唱指導の依頼（吉田氏へ依頼？ 当日出席者に依頼？）
歌唱用MDの確認（前回と同内容）：学歌（吉田氏へ依頼？ 支部PCに保有？）
支部ホームページへの新年会案内掲載（日時、会場、プログラム）（小田・河面）

1月

- ～15日 ブリランテ武蔵野と打ち合わせ（舟田・小田）
- ～20日 各地区出席予定者リストを小田総務担当幹事へ連絡（各地区担当幹事）
- ～25日 新年会出席予定者一覧（配布用、受付用）を作成し、幹事会MLに送信（小田）
出席予定者数（確定）をブリランテ武蔵野へ連絡（小田）
- 31日（新年会当日）
- 10:30 新年会担当者集合（ブリランテ武蔵野2階「サファイアの間」）
受付準備（地区担当幹事、舟田、小田）
学歌（MD）の確認（吉田氏？ 舟田？）
マイクの確認（司会者：大石？（石井？））
PC（式次第、母校紹介、留学生プレゼン、学歌）の確認（舟田・小田）
日章旗、支部旗、卓上用国旗、受付卓上スタンド用地区・来賓案内ビラ（A4）・東工大
基金の募金ビラ（A4）・募金箱の確認（小田）
- 11:30 受付開始
- 12:00 開会（12:15頃まで受付継続：小田）
- 14:30 閉会、清算（舟田・小田）（後日、残金振込み：舟田）

2月

- ～5日 支部ホームページへ新年会報告記事掲載（記事：小田、写真：舟田（石井））（河面）
- ～10日 蔵前ジャーナル（4/1発行2016春号）へ新年会報告原稿投稿（小田）

<新年会会場>

- マイク：ワイヤレス
- テーブル席：7卓（8～10名／卓）（配席：地区別）

料理：和洋ビュフェ

受付卓上スタンド：3卓（地区・来賓案内 A4 ビラ貼り用）

<役割分担>

来賓・留学生対応：平原支部長（来賓控え室：2F カフェ利用、飲み物代は新年会へ請求）

司会：大石？（石井？）

受付：地区担当幹事（大石、沼野、落合、佐藤、矢嶋）、小田（来賓、如水会）

写真：舟田（石井）

学歌（MD）：吉田氏？ 舟田（支部 PC）？

支部 PC：舟田

受付用名簿、プログラム冊子、来賓用リボン・胸名札、日章旗・支部旗・卓上用国旗の持参：小田

別紙 1-2：蔵前工業会埼玉県支部 2016 年新年会プログラム（案）

日時：2016 年 1 月 31 日（日）12:00～14:30、受付：11:30～

会場：ホテル「ブリランテ武蔵野」2 階「サファイアの間」

1. 開会 司会 大石修二幹事？（石井正紀幹事）
 2. 開会挨拶 平原照晏支部長
 3. 来賓挨拶 東工大 植松友彦副学長
 4. 乾杯 舟田饒副支部長
- ご歓談（30～40 分）—
5. 来賓挨拶 司会 大石修二幹事？（石井正紀幹事？）
蔵前工業会（未定）
如水会・埼玉県支部代表者
 6. 海外留学生プレゼンテーション
ベトナム留学生 レ ティ ジウ ハン（情報環境学専攻 修士課程）
インドネシア留学生 ナビラ サブリナ（通信情報工学専攻 修士課程）
 7. 蔵前理科教室「くらりか」の活動紹介・実演 くらりか副代表 利根川宏幹事
 8. 記念写真（テーブル毎に登壇・記念撮影 撮影順：来賓席、A～F 席）
 9. 懇親会
 - * 初参加会員紹介
 - * 斉唱 「学歌」 歌唱指導 シュワルベンコール OB（吉田氏？他）
 10. 閉会

<お知らせ>

1. 今後の支部行事予定

1) 講演会

日時：2016 年 2 月 20 日（土）午後

会場：大宮ソニックシティビル？階？会議室（大宮駅西口から徒歩 3 分）

講師：桑子敏雄氏（東工大大学院社会理工学研究科教授）

演題：未定

2) 総会・講演会

日時：2016年5月14日（土）午後

会場：大宮ソニックシティビル8階803会議室（大宮駅西口から徒歩3分）

講師・演題：未定

3) 見学会：秋に開催予定（場所：未定）

2. 蔵前本部、蔵前埼玉県支部、及び蔵前理科教室「くらりか」

ホームページ：蔵前本部 (<http://www.kuramae.ne.jp/>)、

蔵前埼玉県支部 (<http://kuramae-saitama.versus.jp/>)、

蔵前理科教室「くらりか」 (<http://kurarika.net/>)

埼玉県支部ホームページには、支部の行事や同好会（俳句、ゴルフ、囲碁）の案内等が掲載されておりますので、ご利用下さい。なお、支部同好会及び「くらりか」にご興味がある方は、「新年会出席者一覧」及び新年会出席者の胸名札に表示されている支部同好会及び「くらりか」の会員にお問い合わせ下さい。

3. その他

*新年会は、着席ビュッフェ式で、お座席のテーブルは、「新年会出席者一覧」に掲載されております。

*衣類・手荷物類（貴重品を除く）は、同じ2階フロアにあるクロークにお預けください。

以上

別紙1-3：Eメールによる新年会の案内状（案）

2015年12月吉日

蔵前工業会埼玉県支部会員の皆様

蔵前工業会埼玉県支部

支部長 平原 照晏

蔵前工業会埼玉県支部 2016年新年会のご案内

師走の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

本年中は、蔵前工業会埼玉県支部の活動にご協力頂きましてありがとうございました。

さて、当支部の2016年新年会を下記のとおり開催予定ですが、母校の現況紹介（植松 友彦副学長）、蔵前工業会及び如水会の活動紹介、海外留学生（インドネシア、ベトナム）による母国紹介、蔵前理科教室「くらりか」の活動紹介・実演等のプログラムをご用意し、皆様のご来場をお待ち申し上げます。

記

日時：2016年1月31日（日）12:00～14:30（受付は、11:30から）

会場：ホテル「ブリランテ武蔵野」2階「サファイアの間」

（所在地）埼玉県さいたま市中央区新都心2-2

（電話）048-601-5555（代）

（アクセス）JRさいたま新都心駅の西口から与野駅方面に歩行者用デッキを歩いて約5分。

（別紙参照）（URL: <http://www.hotel-brillante.com/>）

会費：5,000円

新年会に初参加の蔵前会費納入会員は会費無料となります。また、その他の参加者で蔵前カード加入者は4,500円（10%割引）となりますので、当日受付にて蔵前カードをご提示下さい。

つきましては、会場の準備の都合もありますので、下記事項について、2016年1月15日（金）必着にて、〇〇地区担当幹事（Eメールアドレス： @ ）宛にご回答を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

記

2016年新年会に（出席 欠席） します。

1) 現住所

2) 電話番号

これらの個人情報、支部活動の目的のみに使用させていただきますので、ご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。また、近況連絡・支部へのご要望等がありましたら、ぜひご連絡下さい。

以上

別紙 <蔵前工業会埼玉県支部 2016年新年会会場>
ホテル「ブリランテ武蔵野」2階「サファイアの間」
所在地：埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
電話：048-601-5555（代）
URL：<http://www.hotel-brillante.com/>
（会場案内図添付）

別紙1-4：往復葉書による新年会の案内状（案）

<往信用>

蔵前工業会埼玉県支部 2016年新年会のご案内

埼玉県支部長 平原 照晏

拝啓

師走の候、皆様ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2016年新年会を下記のとおり開催する予定です。母校の現況紹介（植松 友彦副学長）、蔵前工業会及び如水会の活動紹介、海外留学生（インドネシア、ベトナム）による母国紹介、蔵前理科教室「くらしりか」の活動紹介・実演等のプログラムをご用意し、皆様のご来場をお待ち申し上げます。つきましては、返信用葉書にて、2016年1月15日（金）必着にてご出欠のご連絡を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時：2016年1月31日（日）12:00～14:30（受け付けは、11:30より）

会 場：ホテル「プリランテ武蔵野」2階「サファイアの間」

さいたま市中央区新都心 2-2

TEL：048-601-5555（代）

JR さいたま新都心駅西口から与野駅方面に歩行者用デッキを歩いて約5分。

会 費：5,000 円（初参加の蔵前会費納入会員は無料。蔵前カード加入者は 4,500 円（10%割引）となりますので、当日受付にて蔵前カードをご提示下さい。）

（会場案内図添付）

<返信用>

No.

蔵前工業会埼玉県支部 2016 年新年会出欠回答（2016 年 1 月 15 日（金）必着）

いずれかを丸で囲んでください。

出席 欠席

現住所：

電話：

E-mail：

E-mail の情報は、支部からの各種案内を迅速且つ低コストで支部会員に連絡するために使用しますので、判読できるように鮮明にご記入頂きたく、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。なお、各個人情報、支部活動の目的のみに使用します。また、近況連絡・支部へのご要望等は、以下にご記入下さい

<別紙2>

2015年11月30日

一般社団法人蔵前工業会
支部長 殿

一般社団法人蔵前工業会 編集部部长 大野 博
事務局长 本房 文雄

「蔵前ジャーナル」創立110周年記念特集号掲載記事投稿のお願い

拝啓 貴支部の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本会は来年3月に創立110周年を迎えます。これを機会に会誌「蔵前ジャーナル」の2016年（平成28年）初夏号に110周年記念特集記事を掲載することとなりました。過去10年間の「蔵前ジャーナル」を見ますと、皆様のご努力により支部の活動も年を追って活発化して来たことが読み取れます。就きましては、国内支部の近況報告又は会員に向けたメッセージを110周年特集記事の一部として掲載するべく計画しておりますので、下記の要領にてご協力頂きますようお願い申し上げます。

尚、2016年3月5日（土）に予定されております創立110周年記念式典、記念講演会及び祝賀会につきましては、別途、ご案内申し上げます。

敬具

－ 記 －

(1) 国内支部情報の確認

添付様式の支部情報一覧表を掲載する予定ですので、記載内容に間違いがないかご確認下さい。

修正又は追記が必要な場合には折り返し広報担当宛お知らせ下さい。

(2) 近況報告又はメッセージ原稿の文字数：50文字以内（掲載紙面の都合上、厳守願います。）

貴支部の活動状況又は貴支部からのショートメッセージをお送り下さい。また、貴支部で開催されている同好会などの情報などがありましたら、50文字の枠外でも構いませんので、簡潔にご提供下さい。

(3) 写真の取り扱い：紙面の許す限り掲載したいと思っておりますので、これと思われる1枚を送付下さい。

但し、WORDファイルに写真を貼り付けたものは解像度が落ちますので、写真はjpeg形式で文書とは別個に送付下さい。印刷物の写真を転用される場合は、お手数ですが、一度スキャンした後、その画像データを送付下さい。

(4) 原稿締め切り：2015年12月28日（月）

(5) 原稿送付先：kura.kaishi@nifty.com（担当：山崎 七生）

□□-----□□

蔵前工業会（東京工業大学同窓会）事務局

会誌担当：山崎 七生

□□-----

解説記事案 Nov.30 国内支部の現況

現在、国内には 42 の支部が設置されており、会員は原則として勤務地又は居住地により、いずれかの支部に所属することが求められています。2015 年 12 月末時点の各支部の情報は以下の一覧表に示す通りですが、支部毎の同窓会活動の他、地域の複数の支部が連携してイベントを開催している例もあります。大阪、京滋、兵庫県、岡山県、和歌山県は、関西 5 支部連合を形成して連携した活動を展開しています。その事務局は西日本センター（）に置かれています。

No.	支部名	支部長		連絡窓口*1)	
1	北海道	三輪 修也	S50 電子 52 修電子	三輪 修也	S50 電子 52 修電子
2	青森県	宮川 俊晴	S49 機 51 修原	松田 孝司	S56 化工
3	岩手県	菅原 龍江	S52 有材 54 修織	寺井 良夫	S56 社 58 修
4	秋田県	松岡 一志	S45 機	寺境 光俊	教員養（有機）
5	宮城県	内山 浩	S58 化工 60 修	植淵 憲太	H10 電物
6	山形県	横山 孝男	S57 論博機	奥山 正明	H3 修機
7	福島県	金澤 等	S52 博化工	生田 博将	H2 化工 4 修
8	茨城県	金 利昭	S54 社	佐伯 満	S55 物 57 修エネ
9	両毛*2)	甲本 忠志	S44 修化工 47 博	甲本 忠志	S44 修化工 47 博
10	埼玉県	平原 照晏	S41 修化工	小田 邦幸	S47 化 49 修
11	千葉県	勝山 裕一	S57 化工 59 修	杉山 和人	S62 高分子 H1 修電子化
12	東京	鈴木 登夫	S44 電子	小室 祐美子	東京支部事務局*3)
13	八王子	松村 秀雄	S32 建	土屋 隆	S50 建 52 修
14	神奈川県	太田 幸一	S43 電 45 修	竹山 幸成	S45 機
15	新潟県	大川 秀雄	S46 土 48 修	柳 和久	S48 生機 51 修
16	富山県	藪谷 誠	S58 機物	川上 隆一	S55 応物 57 修
17	石川県	久保 猛志	S43 建 45 修 50 博	久保 猛志	S43 建 45 修 50 博
18	福井県	草桶 秀夫	S52 修織 55 博	国京 克巳	S54 修建
19	山梨県	清弘 智昭	S46 制 63 博物情		
20	長野県	高木 直樹	S46 社 48 修	吉岡 敦	H4 無機材料 6 修材料
21	東海*4)	和泉 潤	S51 建 53 修社開 57 博	島森 融 川崎 真司	S50 無機 52 修化工 S57 無機 59 修材料化
22	静岡県	清水 寧	S50 建 52 修社開		
23	京滋*5)	櫛橋 義雄	S41 電子	久保田 耕平	S43 建
24	大阪*6)	坂本 洋一	S46 無材	鬼頭 良徳	S36 機
25	和歌山県	池ノ内 眞佐美	S54 修織	本庄 法之	H3 金 6 修材
26	兵庫県	井口 政明	S44 応化	原 且則	S43 電子
27	山陰*7)	守谷 光広	S57 経 59 シス	守谷 光広	S57 経 59 シス
28	岡山県	田丸 猛	S45 応化	田丸 猛	S45 応化
29	広島県	金井 誠太	S49 機	山田 洋史	S55 電物 57 修

30	山口県	藤田 俊啓	S60 機	西田 洋	H10 化 12 修
31	徳島県	高濱 洋介	S57 化	勝野 晴孝	S58 化工
32	香川県	再構築中			
33	愛媛県	水口 定臣	S55 高分子	寺坂 冬樹	S59 有機 61 修
34	高知県	柳澤 和道	S54 修材料 61 博	篠森 敬三	H1 修物情 4 博
35	福岡県	見月 信明	S54 制	廣岡 明彦	S61 土
36	佐賀県	東森 邦彦	S60 化工 62 修	幸原 洋一	H17 生科 19 修生情
37	長崎県	木村 昌啓	S52 機物	木村 昌敬	S52 機物
38	熊本県	谷口 功	S45 応化 47 修 50 博	西山 勝彦	S59 化工 61 電化 H1 博
39	大分県	秋田 昌憲	S56 電電 58 修物情 62 博		
40	宮崎県	山路 哲平	S45 機 47 修	小林 正秋	S38 経
41	鹿児島県	足立 昭彦	S50 経	松原 功	H5 修化環
42	沖縄県	天野 輝久	S44 建	渡久地 政泰	S46 修建

*1) 連絡窓口の電話番号、メールアドレス等は、蔵前工業会・事務局にお問い合わせ下さい。

- *2) 栃木県、群馬県 *3) 東工大蔵前会館内 *4) 岐阜県、愛知県、三重県 *5) 京都府、滋賀県
 *6) 大阪府、奈良県 *7) 鳥取県、島根県

<別紙3>

2015年蔵前支部長会要旨報告（11月13日資料配布無）

平原照晏

1. 石田理事長：
各支部総会に大学や蔵前本部からの派遣と交流。三島学長の大学改革推進と学長2年延長の決定。
2. 三島学長：
2016年春より学部と大学院を統合した学院による新しい教育改革をスタート。ガバナンス改革実施。
3. 末松栄誉教授：
文化勲章を頂いたことの報告。今後は、卓越研究を世の中に知らしめる旗振りをしたい由。
4. 本房理事：
マイナンバー制度がスタートする2016年1月から蔵前（本部・支部）で開催する講演会の講師講演料の累計が年間5万円を超えた時点での領収書では講師のマイナンバーを記載して本部に報告することが必要。詳細は後日本部からメールで依頼。卒50年会員の増加で一般OB会員からの収入が減少。
5. 東工大基金・創立110周年・学生分科会：
年間収入6千万円 2015年支出9千万円？
日本人と外国人混在寮建設資金 3億円
2016年は保育院の整備と末松基金スタート
2016年3月5日 創立110周年記念講演会（支部会員の参加を募る）
2016年5月21日ホームカミングデイ
学生の企業訪問・就職情報交換会・大学訪問高校生140名
如水会と連携している支部15 していない14支部（後未回答）
6. くらりか：
各支部からの援助寄付
神奈川（30万円）東京（16万円）千葉（15万円）埼玉（12万円）以下個人
7. 各支部長報告抜粋：
 - （1）青森支部（宮川支部長）
10年間休眠していた支部活動を2014年再始動
 - （2）東京支部
2016年の新年会には、通常の参加呼びかけの他、各科別OB会（機械・電気云々）を通じても参加呼びかけをして、本部と合同で400名を集める。
 - （3）八王子支部（松村支部長）
新年会は毎年芸者を呼んではなばなくやっている。
 - （4）神奈川支部
若手への世代交代進行中。如水会との合同講演等活発な交流をしている。

(5) 福井支部

2016年総会は蔵前・如水会合同で行う。

(6) 静岡支部

総会には100名集めた。

(7) 東海支部

イグノーベル賞をもらった同窓のマブチ教授『バナナの皮はなぜ滑る』の講演をやったら大変好評だった。他支部にも勧める。如水会との交流には一ツ橋大学フラダンス部の御嬢さんが踊って大好評だった

(8) 岡山県支部

新年会はお年寄りと若い人の2分割でやった。菅元総理大臣に来てもらって講演会を開いた

8. その他：

(1) 丸山副学長

2016年埼玉支部新年会に2名の留学生を推薦することを手配したが、女子ばかりの募集だとセクハラも心配され来年からは女子のみ指定をはずして欲しい。

以上